

## ■ 農村振興プロセス事例集とは

我が国の農村は、地理的・地形的条件、気象条件等に応じた多様性を有しており、地域の発展に向けて目指すべき姿を特定することはできません。地域の風土に合った生産活動等を通じて多様な個性を発揮させ、活力と魅力ある農村を実現することが必要です。

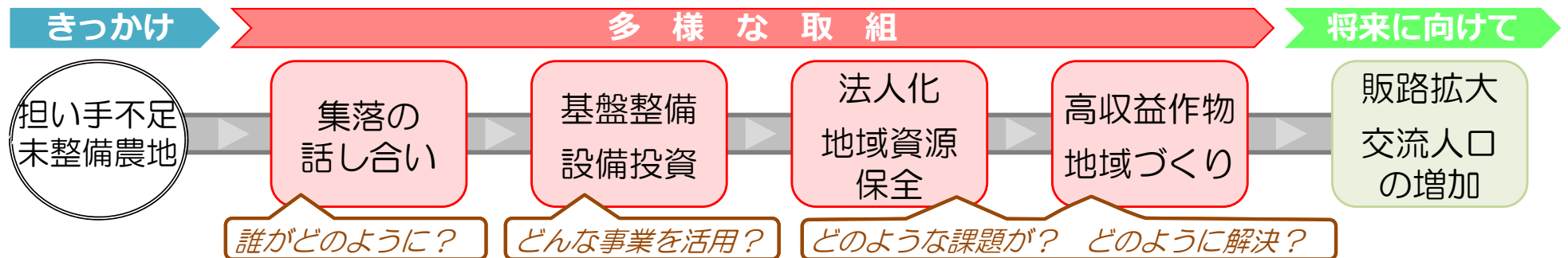
そこで新たな土地改良長期計画（令和3年3月閣議決定）で掲げた政策課題である「多様な人が住み続けられる農村の振興」の実現に当たっては、農村の地理的・地形的条件等の多様性を考慮するとともに、多様な農業者、さらには地域住民などの多様な人材が、幅広く参画した地域の主体的な取組を後押しすることが重要です。

本事例集は、土地改良事業の実施に際し、様々な施策を組み合わせ、関係者が具体的なイメージを共有しながら取り組むことができるよう、先進的な地域の「発展プロセス」を分析・レビューし、活性化する農村協働力にも着目しつつ、地域自らが考える手掛かりを提供しようとするものです。

## ■ 発展プロセスとは

本事例集では、地域の特性を活かした特色ある発展を実現した地域を取り上げ、どのような取組を行ってきたのかを経時的な一連のプロセスとして整理することとしました。

〈プロセスの模式図〉



皆さんの地域と“条件が似ている地域”や“同じような悩みを抱えている地域”を見つけ  
これからの取組の参考としてみてはいかがでしょうか

# 土地改良長期計画（令和3～7年度）全体概要

～ 持続的に発展する農業と多様な人が住み続けられる農村の実現に向けて ～

## 農業・農村をめぐる情勢の変化

- **新型コロナウイルス感染症の拡大**
  - ・ デジタル化やオンライン化の流れ
  - ・ 都市過密、一極集中の危険性
  - ・ リモートサービスの活用
  - ・ 新しい技術を活用できる人材の不足等
  - ・ 都市と農村の往来の停滞
- **Society5.0<sup>※1</sup>の実現に向けた取組**
  - ・ 農業のデジタルトランスフォーメーション（デジタル技術の活用による農業の変革）の推進
  - ・ スマート農業の加速化
- **農業・農村の抱える課題と農村の再評価**
  - ・ 少子高齢化・人口減少による農業者の減少と農村集落機能の低下
  - ・ 農業生産基盤の脆弱化
  - ・ 田園回帰による人の流れが継続するなど農村の持つ価値や魅力の再評価
- **大規模自然災害の頻発化・激甚化**
- **TPP、日EU・EPA、日米貿易協定、RCEP協定等新たな国際環境**
  - ・ 農林水産物・食品輸出の戦略的推進
  - 2030年の農林水産物・食品の輸出額5兆円目標の達成を目指す
- **SDGs（持続可能な開発目標）に対する関心の高まり**

## 農業・農村に関わる政府の方針

### 食料・農業・農村基本計画

・ 食料自給率の向上と食料安全保障の確立、農業生産基盤整備の効率的な推進、事前防災の推進、災害対応体制の強化、農業水利施設の耐震化、ため池の適正な維持管理

### 国土強靱化基本計画

・ ハード対策とソフト対策を組合せた防災・減災対策強化、地域コミュニティ等による地域資源の保全管理

### 経済財政運営と改革の基本方針

・ インフラ老朽化対策の加速、ため池の整備、利水ダムを含む既存ダムの洪水調節機能の強化、国土強靱化の取組の加速化・深化、農林水産業を成長産業にするため、土地改良事業を推進

### 成長戦略フォローアップ

・ 農地の大区画化や汎用化など農業競争力の強化、ため池や農業水利施設等の強靱化対策、スマート農業の推進

## 農業・農村が目指すべき姿

○ 人口減少下で持続的に発展する農業

○ 多様な人が住み続けられる農村

### 新しい時代が到来する中での土地改良事業

○ **コロナの時代の「新たな日常」の実現**

- ・ デジタル化・オンライン化の推進
- ・ 一極集中の是正、地方移住の機運増加を踏まえた田園回帰や関係人口の創出・拡大

○ **Society5.0<sup>※1</sup>の実現**

- ・ 農業のデジタルトランスフォーメーション（デジタル技術の活用による農業の変革）の推進
- ・ スマート農業の加速化

○ **SDGs（持続可能な開発目標）への貢献**

- ・ SDGsの達成への貢献を通じた国民理解の醸成
- ・ 食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーション（技術革新）で実現させる「みどりの食料システム戦略」の推進

### 土地改良事業の推進に当たり踏まえるべき事項

○ **中山間地域等におけるスマート農業の実装**

- ・ スマート農業に対応した基盤整備
- ・ 施設の保全管理の省力化・高度化

○ **農業者の高齢化・減少への対応**

- ・ 農作業の省力化
- ・ 農業水利施設のストック（量と規模）適正化

○ **農業・農村の多様性への配慮**

- ・ 多様な地域条件、営農形態、輸出を含む国内外の需要に応じた事業の推進
- ・ 地域資源の保全と活用

○ **防災・減災対策の強化**

- ・ ハード、ソフト対策による事前防災の徹底
- ・ 農地、農業水利施設を活用した「流域治水」の取組の推進

○ **気候変動、SDGsなど地球規模の課題への対応**

- ・ 気候変動への対応強化
- ・ SDGsの達成に資する取組の推進

### 政策課題1：

産業政策の視点

#### 生産基盤の強化による農業の成長産業化

担い手への農地の集積・集約化、スマート農業の推進による生産コスト削減を通じた農業競争力の強化【政策目標1】

- ・ 担い手への農地の集積・集約化や生産コストの削減を図る農地の大区画化等の基盤整備の推進
- ・ 水田の大区画化、畑地・樹園地の区画整理や緩傾斜化等、自動走行農機・水需要の多様化に対応可能なICT（情報通信技術）水管理等によるスマート農業の推進

高収益作物への転換、産地形成を通じた産地収益力の強化【政策目標2】

- ・ 水田の汎用化や畑地化を推進し、野菜や果樹などの高収益作物に転換するとともに、関連施策と連携した輸出の促進。

農村協働力

農村に住む多様な人々による農業用水の利用・管理等を通じ形成され、農村の潜在力を高めるもの

### 政策課題2：

地域政策の視点

#### 多様な人が住み続けられる農村の振興

所得と雇用機会の確保、農村に人が住み続けるための条件整備、農村を支える新たな動きや活力の創出【政策目標3】

- ・ 中山間地域等の地域の特色を活かした基盤整備と生産・販売施設等の整備との一体的推進、施設等の整備を通じた省力化により多様な働き方を実現する農村の働き方改革の推進
- ・ 農業集落排水施設の省エネルギー化、集落道の強靱化、情報通信環境の整備等、農村の生活インフラを確保することにより、リモートワークや農泊などによる田園回帰や関係人口の創出・拡大の促進
- ・ 農業・農村を支える土地改良区等の多様な人材の参画による組織運営体制の強化

### 政策課題3：農業・農村の強靱化

両政策を支える視点

頻発化・激甚化する災害に対応した排水施設整備・ため池対策や流域治水の取組等による農業・農村の強靱化【政策目標4】

- ・ 防災重点農業用ため池に係る劣化状況評価、地震・豪雨耐性評価、防災工事の集中的かつ計画的な推進
- ・ 農業水利施設の耐震対策、排水機場の整備・改修及び既存ダムの洪水調節機能強化、水田の活用（田んぼダム）による流域治水の推進

ICTなどの新技術を活用した農業水利施設の戦略的保全管理と柔軟な水管理の推進【政策目標5】

- ・ ロボットやICT等も活用した施設の計画的かつ効率的な補修・更新等による戦略的な保全管理の徹底、柔軟な水管理を可能とする整備等の推進

#### 大規模自然災害への対応

1. 東日本大震災からの復旧・復興
2. 大規模自然災害への備え

#### 計画の円滑かつ効率的な実施に当たって必要な事項（横断的事項）

1. 土地改良区の運営体制の強化
2. 関連施策や関係団体との連携強化
3. 技術開発の促進と普及、スマート農業への対応
4. 人材の育成
5. 入札契約の透明性、公平性及び競争性の向上と品質確保の促進
6. 国民の理解促進

※1 第5期科学技術基本計画において提唱された、情報社会（Society4.0）に続く人工知能等を活用した新たな社会

# 事例集の活用ガイド（目次）

タイトル	主な作物	傾斜区分	土地改良事業	政策課題Ⅰ			政策課題Ⅱ			政策課題Ⅲ			その他			農村協働力の発揮 「中心的存在」 （その他の関係者）	所在地	頁
				高収益作物化	6次産業化	集約化	法人化	地域資源保全	美しい農村	再生エネルギー	水利施設	防災・減災力	輸出	次世代	外部人材			
1 基盤整備を契機としたキャベツの収益力向上と農泊の推進	野菜	平坦	○	○											町 (各集落の代表、JA、普及センター等)	北海道 紋別市	1	
2 基盤整備を契機としたたまねぎの生産拡大と地域収益力の向上	野菜	平坦	○	○											各集落の代表 (町、土地改良区、JA等)	北海道 本庁管内	3	
3 砂丘地帯における高収益作物の安定生産と品質向上の取組	野菜	平坦	○	○											県 (区、市、JA、土地改良区)	青森県 つがる市	5	
4 持続的な自力農業経営の確立を目指して振興のシンボルに	水稲 野菜	平坦	○	○	○	○									水利組合	高知県 高知市	7	
5 農地と生活基盤をみながら管理 交流人口の増加で集落も活性化	水稲 そば	緩傾斜	○	○											「湯沢集落協定」 構成員	宮城県 七ヶ宿町	9	
6 『一戸一碑』を合言葉に、土地改良を遂げて広がる地域づくりの輪	水稲 野菜	平坦	○	○											元土地改良区理事 長	秋田県 大曲市	11	
7 持続可能な農業の実現と交流人口の拡大を目指した環境保全型農業の展開	水稲 野菜	平坦	○	○											県、市、基盤整備 推進協議会 (地域の中心的存在の担い手)	山形県 栗原市	13	
8 基盤整備で省力化 アスパラガスで高収益化	水稲 野菜	緩傾斜	○	○	○	○									農家の後継者世代	福島県 平田村	15	
9 農業法人による就農希望者の受け入れと担い手づくり	水稲 野菜	平坦	○	○	○	○									地元農家、JA、 土地改良区、市	茨城県 石巻市	17	
10 基盤整備を契機とした高収益作物の生産拡大と担い手育成支援等	野菜	平坦	○	○											町、地元農家 (産の駅を運営する株式会社)	栃木県 茂木町	19	

どのような取組を行ったのか、土地改良長期計画における3つの政策課題を踏まえて分類し、取組を行った項目には「○」、「農村協働力の発揮」には、取組の中心的な役割を担った関係者等を記しています。

## ◆ 政策課題Ⅰ「生産基盤の強化による農業の成長産業化」

- 高収益作物：米中心の営農体系から野菜等の高収益作物への転換等
- 6次産業化：農作物の生産に加え、加工・販売による付加価値の創出
- 集積・集約化：担い手への農地の集積・集約化
- 法人化：農事組合法人、株式会社等への法人化

## ◆ 政策課題Ⅱ「多様な人が住み続けられる農村の振興」

- 地域資源保全：地域共同活動による地域資源の保全
- 美しい農村：環境配慮施設等の整備を通じた地域づくり
- 再生エネルギー等：小水力発電等の導入

## ◆ 政策課題Ⅲ「農業・農村の強靱化」

- 水利施設：農業水利施設の改修や更新等
- 防災・減災力：ハザードマップ等の地域における防災・減災活動

## ◆ その他

- 輸出：農作物の輸出に向けた取組
- 次世代：後継者等の次世代を担う若手が参画した取組
- 外部人材：企業の農業参入や大学等との連携、移住者の参画等
- 女性：女性がけん引した取組

## ◆ 農村協働力の発揮

- 取組の中心的な役割を担った関係者等を記載
- ※（）書きは、その他の関係者
- 例：○○＜中心的存在＞（○○、○○＜その他の関係者＞）

## ◆ 主な作物：

営農の区分として、「水稲」、「野菜」、「果樹」、「酪農」に分類しています。

## ◆ 傾斜区分：

地区の傾斜を、  
「平坦（田：1/100未満、畑：8°未満）  
「緩傾斜（田：1/100以上 1/20未満、畑：8°以上 15°未満）」、  
「急傾斜（田：1/20以上、畑：15°以上）」  
に分類しています。

## ◆ 土地改良事業：

区画整理や用排水路、畑地かんがい施設など、土地改良事業でどのような整備を行ったのか記載しています。

# ■ 事例集の活用ガイド（取組事例）

## 【1枚目】

### ◎ 事例のタイトル

目次に掲載したタイトルを記載しています。

### ◎ 事例の概要

取組の概要を記載しています。



### ◎ 取組前

取組前の農業や地域の状況を記載しています。

### ◎ 取組内容

どのような取組を行ったのか、活用した施策と併せて記載しています。

### ◎ 取組後

取組を通じて、地域の農業や農村がどのように変化したのか、記載しています。

### ◎ インデックス

目次に掲載した項目を記載しています。

キーワード欄は、当該取組を行っていれば「黒」、行っていない場合は「灰色」で表示しています。

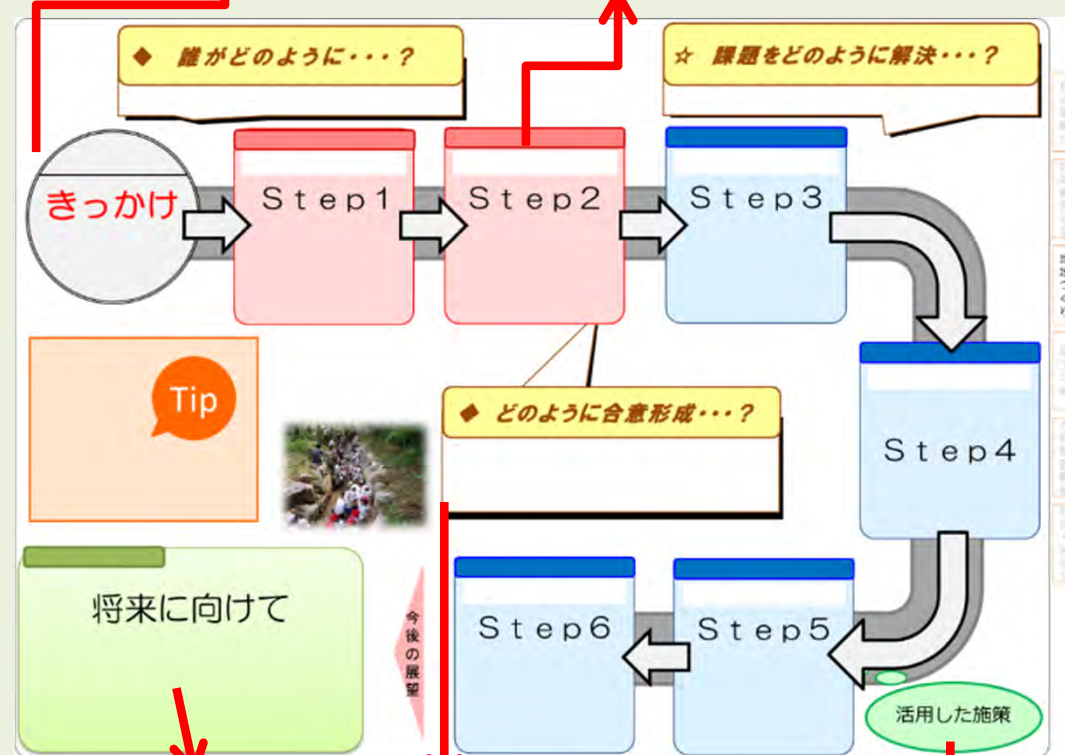
## 【2枚目】

### ◎ きっかけ

取組を開始するに至った背景や理由を記載しています。

### ◎ 取組のステップ

実施した取組を時系列順に記載しています。土地改良長期計画に関連する施策を実施している場合には、赤枠で表記しています。



### ◎ 将来に向けて

今後の更なる発展に向けて、検討している取組を記載しています。

### ◎ Tip

コツや豆知識などの情報を記載しています。

### ◎ 取組のポイント

取組を実施するに当たってキーとなる事項や参考となる情報を記載しています。

特に「課題の解決方法」については、「☆」で表示しています。

### ◎ 活用した施策

土地改良事業以外で活用した施策を記載しています。

# 目次

タイトル	主な作物	傾斜区分	土地改良事業	政策課題Ⅰ				政策課題Ⅱ			政策課題Ⅲ		その他				農村協働力の発揮 「中心的な存在」 (その他の関係者)	所在地	頁
				高収益作物	6次産業化	集積集約化	法人化	地域資源保全	美しい農村	再エネ等	水利施設	防災・減災力	輸出	次世代	外部人材	女性			
1	基盤整備を契機としたキャベツの収益力向上と農泊の推進	野菜	平坦 区画整理 排水改良	○ キャベツ		○				○	○				○	町 (各集落の代表、JA、普及センター等)	北海道 鹿追町	1	
2	基盤整備を契機としたたまねぎの生産拡大と地域収益力の向上	水稻 野菜	平坦 区画整理 排水改良 地下かんがい施設	○ たまねぎ	○						○				○	各集落の代表 (町、土地改良区、JA等)	北海道 中富良野町	3	
3	砂丘地帯における高収益作物の安定生産と品質向上の取組	野菜	平坦 用水施設 排水改良	○ ながいも ごぼう にんにく 等	○						○					県 (国、市、JA、土地改良区)	青森県 つがる市	5	
4	持続的な自力農業経営の確立を目指して振興のシンボルに	水稻 野菜	平坦 区画整理 用排水路	○ たまねぎ にんにく		○	○	○			○					水利組合	岩手県 陸前高田市	7	
5	農地と生活基盤をみんなで管理 交流人口の増加で集落も活性化	水稻 そば	緩 区画整理		○	○						○			○	「湯原集落協定」 構成員	宮城県 七ヶ宿町	9	
6	『一戸一輝』を合言葉に、土地改良を通じて広がる地域づくりの輪	水稻 野菜	平坦 区画整理 地下かんがい施設	○ いちご だいこん 等	○			○	○							元土地改良区理事長	秋田県 大仙市	11	
7	持続可能な農業の実現と交流人口の拡大を目指した環境保全型農業の展開	水稻	平坦 区画整理			○		○					○			県、市、基盤整備 推進協議会 (地域の中心的担い手)	山形県 南陽市	13	
8	ほ場整備で省力化 アスパラガスで高収益化	水稻 野菜	緩 区画整理 用排水路 農道	○ アスパラ ガス	○	○	○				○			○		農家の後継者世代	福島県 平田村	15	
9	農業法人による就農希望者の受け入れと担い手づくり	水稻 野菜	平坦 区画整理 用排水施設 農道	○ ねぎ キャベツ 等		○	○	○								地元農家、JA、 土地改良区、市	茨城県 石岡市	17	
10	基盤整備を契機とした高収益作物の生産拡大と担い手育成支援等	野菜	平坦 区画整理 用排水路 農道	○ いちご アスパラ ガス	○		○				○					町、地元農家 (道の駅を運営する株式会社)	栃木県 茂木町	19	

# 目次

タイトル	主な作物	傾斜区分	土地改良事業	政策課題Ⅰ				政策課題Ⅱ			政策課題Ⅲ		その他				農村協働力の発揮 「中心的な存在」 (その他の関係者)	所在地	頁		
				高収益作物	6次産業化	集積集約化	法人化	地域資源保全	美しい農村	再エネ等	水利施設	防災・減災力	輸出	次世代	外部人材	女性					
11	「多面的機能支払交付金」の活動組織を活用し農地集積を推進	水稻	平坦 	区画整理		○		○										区長、広域活動組織(町)	群馬県明和町	21	
12	多面的機能支払制度と連携した基盤整備の取組	水稻	平坦 	区画整理 農道 用排水路		○		○			○							自治会長 (発戸土地改良組合、発戸水利組合、ほっと虫の会、古代米研究会等)	埼玉県羽生市	23	
13	基盤整備を契機とした、集落営農組織による大規模水田経営の展開	水稻	平坦 	区画整理 用排水施設 排水改良			○	○			○					○		地元の主な農家	千葉県神崎町	25	
14	大都市近郊の立地を活かした露地野菜の生産拡大	野菜	平坦 	農地造成 畑かん 農道	○ だいこん キャベツ 等	○		○					○					土地改良区の理事長(市、農業者、JA等)	神奈川県三浦市	27	
15	在来種「あけぼの大豆」の生産体制の強化による地域活性化	野菜	平坦 	区画整理 用排水路		○	○	○									○	あけぼの大豆保存会 JA、商工会、町	山梨県身延町	29	
16	棚田の多面的機能の活用により人を呼び込む地域活性化(稲倉の棚田)	水稻	急 	用水施設 棚田整備				○	○								○	保全委員会、 地区自治会連合会等	長野県上田市	31	
17	基盤整備で生まれた「平成棚田」における元気な邑(むら)づくり	水稻	緩 	棚田整備 用排水施設 農道				○	○								○	土地改良区	静岡県富士宮市	33	
18	美しいふるさと(農村)維持のため、基盤整備で耕作放棄地解消	水稻 野菜	急 	区画整理 用排水路 農道	○ らっきよ	○	○	○	○	○	○						○	農事組合法人	新潟県上越市	35	
19	美しく伝統のある散居景観の保全と地域の活性化	水稻 野菜	平坦 	区画整理		○		○	○									県、市 (住民、各種団体)	富山県砺波市 南砺市	37	
20	持続的な農村へ、生き残りを懸けたほ場整備と一地域一農場の実現	水稻 野菜	緩 	区画整理 用水施設	○ 瓜	○	○	○			○						○	○	ふるさとづくり 協議会	石川県七尾市	39